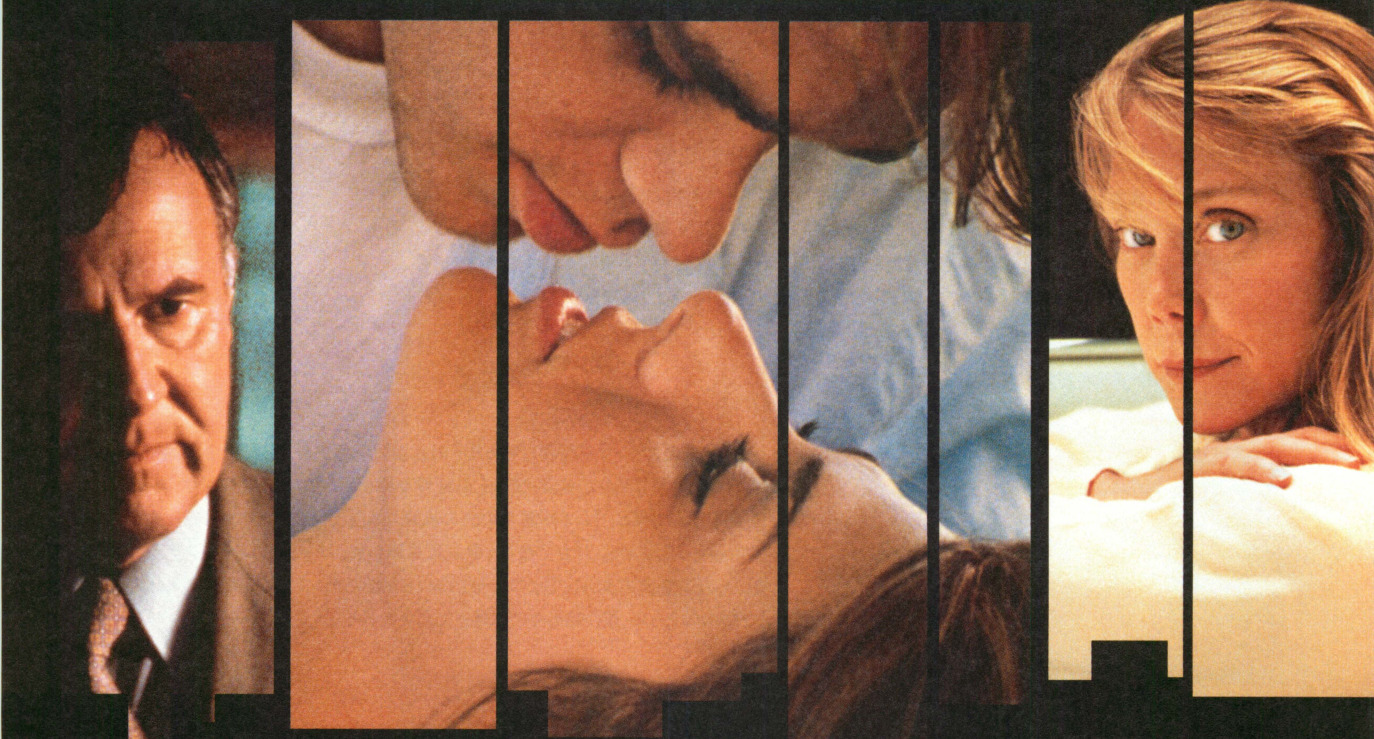


本年度、最高のアメリカ映画!

ザ・ウォール・ストリート・ジャーナル



本年度アカデミー賞主要5部門ノミネート

*最優秀作品賞 *最優秀主演男優賞 *最優秀主演女優賞 *最優秀脚色賞

受賞



本年度ゴールデン・グローブ賞

*最優秀主演女優賞

(ジーニー・スベイク)

全米放送映画批評家協会賞

*最優秀主演女優賞

ナショナル・ボード・オブ・レビュー

*最優秀監督賞 *最優秀脚本賞

ニューヨーク映画批評家協会賞

*最優秀主演男優賞 *最優秀主演女優賞 *第1回監督賞

ロサンゼルス映画批評家協会賞

*最優秀作品賞 *最優秀主演女優賞

フロリダ映画批評家協会賞

*最優秀主演女優賞

サウスイスタン映画批評家協会賞

*最優秀主演女優賞 *最優秀助演女優賞

ゴールデン・サテライト賞

*最優秀作品賞 [ドラマ] *最優秀主演女優賞 *最優秀脚色賞

インディペンデント・スピリット賞

*最優秀主演男優賞 *最優秀主演女優賞 *第1回作品賞

サンダンス映画祭

モントリオール世界映画祭

ロンドン映画祭

トッド・フィールド作品

イン・ザ ベッドルーム

ジーニー・スベイク トム・ウィルキンソン ニック・スタール and マリサ・トメイ

Miramax Films and Green Street Films presents a Todd Field production IN THE BEDROOM ジニー・スベイク トム・ウィルキンソン ニック・スタール ウィリアム・マコーガー ウィリアム・ワイス セリア・ウェストン AND マリサ・トメイ キャス・ヴァン・ディベラー CSA ペリン・タモテ
ディヴィッド・エドミントン 編集 マス・ニューマン 音楽 アンク・レイリス エド・ジャン・ハート 監製 アントニオ・カルバチェ 共同監製 経緯入テファン・ビリアー ベン・ジー・レ 共同監製 テム・ウィリアムス 製作 経緯入トッド・フィールド ジョン・ベネット 監製 アラスデア・テイラー AND トッド・フィールド 監製 アンドリュー・バズ



製作 グラハム・リリーダー ロス・カッパ トッド・フィールド 監製 トッド・フィールド UIP 配給 / エニコー・サル映画

www.uipjapan.com



*この作品に捕まったら、逃げることはできない。[ニュースウィーク]

*まるで奇跡のような作品…ちらちらと光る美術品だ! [ニューヨーク・タイムズ]

*この映画を二度見たが、まだ翻弄されている。[ニューヨーク・オブザーバー]

IN THE
BEDROOM

かつて体験した事のないサスペンスが
静かに忍び寄る…

悲しみに直面した夫婦のBedroomには、互いの喉にナイフを突きつけるかのような、張り詰めた空気が満ちていた。それは本来あるはずのないサスペンス。瞬きひとつにも宿る、恐ろしいほどのリアリズム。「イン・ザ・ベッドルーム」は心の葛藤を静寂なタッチで描きながら、恐怖すら感じさせる人間ドラマである。その時、彼らは何をすればいいのか、何ができるのか…。その問いかけは見る者への挑発でもあり、物語はセンセーショナルなクライマックスを迎える。

「彼女との事は真剣じゃないんだ」

一人息子のフランクが両親に言ったその言葉には嘘があった。夫と別居中の魅力的な人妻と恋に落ちた彼は、彼女との純粋な愛を育てていた。その愛は、自ら人生を変えてしまうほど、そして別居中の夫の度重なる暴力から彼女を守り続けるほど強いものだった。しかし、やがて彼らは悲劇に見舞われる…。それはまるでフランクの好きだった海老漁のように、ひとつの仕掛箱<Bedroom>に3人の男女が入っているようなものだった。狭い箱の中では誰かに死が訪れる。

「今日もいい1日だったかい？」

父親が、息子のBedroomの扉をそっと開ける。壁に貼られた書きかけのデザイン、温もりが残っているような枕、子供時代の宝物——すべてがいつも通りだった。ただひとつ、部屋の主がもうこの世にいない事を除いては…。フランクの死によって、母親ルースと父親マットの微妙な感情のすれ違いが露になってくる。妻を気遣うあまり、あえて何事もなかったかのように振舞うマットの言葉が虚しく響いた時、静かなサスペンスが加速を始める。

「なぜ、
何も変わっていない、という顔をするの？」

息子の死を受け入れられず、自分自身を追い詰めていく母。理性を保つことで自らを納得させようとしながらも、次第に追い詰められていく父。Bedroomでお互いの正直な感情をぶつけ合った二人は、やがて“究極の選択”にたどり着く。それがたとえ、元の幸福な家庭の姿をしていなくても。そして、新たな重荷を背負うことになるとしても…。

これが初監督作品となるトッド・フィールドは、同じくアメリカ中流階級の崩壊を描いた『アメリカン・ビューティー』でデビューしたサム・メンデスを思わせる、人間への洞察力と繊細な演出で、登場人物の複雑な感情を見事に描いている。また、父母に扮した「フル・モンティ」のトム・ウィルキンソンと、数々の賞を受賞しているシシー・スベイセクが、指先にまで神経を張り巡らした緊張感で、夫婦のやるせない心情と哀しみを、見る者の心の琴線に触れる演技で見せている。

*キャスト	*スタッフ
ルース シシー・スベイセク	監督 トッド・フィールド
マット トム・ウィルキンソン	原作 アンドレ・デュバス
ナタリー マリサ・トメイ	音楽 トーマス・ニューマン
フランク ニック・スタール	撮影 アントニオ・カルバーチェ
リチャード ウィリアム・マボザー	UIP配給/ユニヴァーサル映画

イン・ザ
ベッドルーム

7月中旬ロードショー

前売券好評発売中

¥1300

梅田・HEPファイブ東南カド・シネマ横丁 06(6311)2478

OS劇場 C.A.P

★本年度ゴールデングローブ賞受賞/最優秀主演女優賞(シシー・スベイセク)